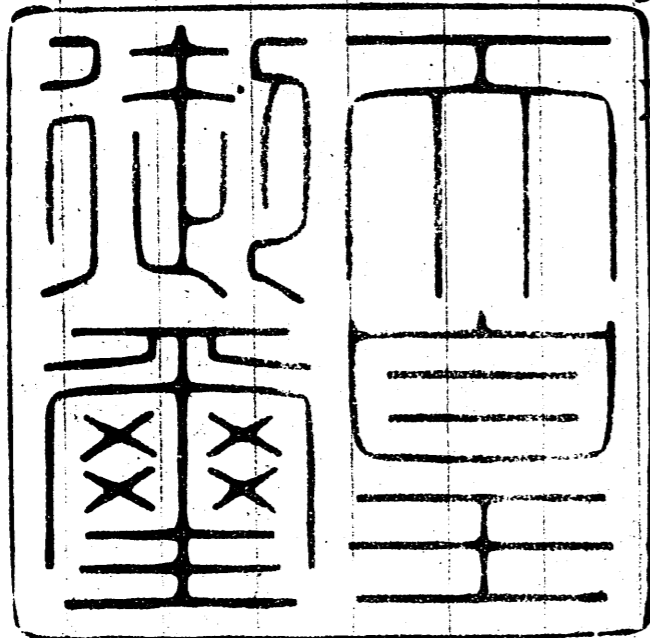


勅令第四百六十九號

朕水戸陸軍飛行學校令ヲ裁可シ茲
ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十三年六月三十日

日

内閣總理大臣公爵
陸軍大臣

近衛文磨
板垣征四郎

勅令第四百二十九號

水戸陸軍飛行學校令

第一條 水戸陸軍飛行學校ハ學生ニ航空關係ノ通信及火器ニ關スル學術ヲ修得セシメ通信、戰技其ノ他ニ從事スル航空兵科現役下士官ト爲スベキ生徒及下士官候補者ヲ教育シ且通信、對空火器等ニ關スル調査、研究及試験ヲ行フ所トス

水戸陸軍飛行學校ニ於テハ前項ノ外航空ニ關スル地上勤務ニ從事スベキ航空兵科幹部候補生タル生徒ニ必要ナル教育ヲ行フ

第二條 學生ヲ分チテ左ノ三種トシ通常毎年一回入校セシム
通信學生 航空兵科尉官ヲ以テ之ニ充テ通信ニ關スル學術ヲ修習セシム其ノ修學期間ハ概ネ八月トス

火器學生 航空兵科尉官ヲ以テ之ニ充テ火器ニ關スル學術ヲ
修習セシム其ノ修學期間ハ概ネ五月トス

下士官學生 航空兵科下士官ヲ以テ之ニ充テ主トシテ無線通

信ニ關スル學術ヲ修習セシム其ノ修學期間ハ概ネ四月トス
必要ニ應ジ他兵科（憲兵科ヲ除ク）ノ尉官及下士官ヲ以テ學生
ト爲スコトヲ得

第三條 生徒ヲ分チテ左ノ三種トス

通信生徒 東京陸軍航空學校ヲ卒業シタル者ヲ以テ之ニ充テ

無線通信ニ關スル學術ヲ修習セシム通常毎年二回入校セシ
メ其ノ修學期間ハ概ネ二年トス

特種生徒 熊谷陸軍飛行學校令第二十七條ノ規定ニ該當スル

者ヲ以テ之ニ充テ戰技其ノ他ニ關スル學術ヲ修習セシム通

常毎年二回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ九月トス

幹部候補生 航空兵科幹部候補生ヲ以テ之ニ充テ地上勤務ニ

關スル學術ヲ修習セシム通常毎年一回入校セシメ其ノ修學
期間ハ甲種幹部候補生ニ在リテハ概ネ一年、乙種幹部候補
生ニ在リテハ概ネ六月トス

第四條 下士官候補者ハ各隊ヨリ分遣スル航空兵科ノ者ヲ以テ之

ニ充テ戰技其ノ他ニ關スル學術ヲ修習セシム通常毎年二回入校
セシメ其ノ修學期間ハ概ネ一年トス

第五條 陸軍大臣ハ臨時ニ各兵科（憲兵科ヲ除ク）將校以下ヲ召
集シ必要ノ修學ヲ爲サシムルコトヲ得

第六條 生徒及下士官候補者ノ教育綱領ハ陸軍大臣ノ認可ヲ受ケ
陸軍航空本部長之ヲ定ム

第七條 生徒及下士官候補者ノ教育ノ實施ハ教則ニ依ル其ノ教則
ハ前條ノ教育綱領ニ基キ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ校長之ヲ
定ム

第八條 學生（下士官學生ヲ除ク）ノ教育ヲ行フ爲水戸陸軍飛行
學校ニ教育部ヲ置ク

第九條 通信、對空火器等ニ關スル調査、研究及試験ヲ行フ爲水
戸陸軍飛行學校ニ研究部ヲ置ク

第十條 下士官學生、生徒及下士官候補者ノ教育ヲ行フ爲水戸陸
軍飛行學校ニ教育隊ヲ置ク

第十一條 兵器ノ修理及研究竝ニ學生、生徒及下士官候補者ノ實
習ニ供スル爲水戸陸軍飛行學校ニ材料廠ヲ置ク

第十二條 水戸陸軍飛行學校ニ左ノ職員ヲ置ク

校長

幹事

副官

學校附

教官

研究部部員

研究部主事

教育隊長

教育隊副官

教育隊中隊長

教育隊附

材料廠長

材料廠附

准士官、下士官及判任文官

第十三條 校長ハ陸軍航空本部長ニ隸シ校務ヲ總理ス

第十四條 幹事ハ校長ヲ輔佐シ校務ヲ整理シ教育、調査、研究及試験ノ統一ヲ圖ル

第十五條 副官ハ校長ノ命ヲ承ケ庶務ヲ掌ル

第十六條 學校附ハ校長ノ命ヲ承ケ各其ノ擔任ノ業務ヲ掌ル

第十七條 教官ハ校長ノ命ヲ承ケ教育ヲ分擔ス

第十八條 研究部部員ハ校長ノ命ヲ承ケ調査、研究及試験ヲ分擔ス

第十九條 研究部主事ハ校長ノ命ヲ承ケ調査、研究及試験ニ要スル資料ノ蒐集整理ニ任ジ且調査、研究及試験ヲ分擔ス

第二十條 教育隊長ハ教育隊ヲ統べ校長ノ命ヲ承ケ教育ヲ掌理ス

第二十一條 教育隊副官ハ教育隊長ノ命ヲ承ケ教育隊ノ庶務ヲ掌ル

第二十二條 教育隊中隊長ハ教育隊長ノ命ヲ承ケ教育ヲ擔任ス

第二十三條 教育隊附ハ上官ノ命ヲ承ケ各其ノ擔任ノ業務ヲ掌ル

第二十四條 材料廠長ハ校長ノ命ヲ承ケ廠務ヲ掌ル

第二十五條 材料廠附ハ材料廠長ノ命ヲ承ケ廠務ヲ分擔ス

第二十六條 准士官、下士官及判任文官ハ上官ノ命ヲ承ケ教育ヲ補助シ又ハ技術若ハ事務ニ從事ス

第二十七條 學生及第五條ノ規定ニ依リ召集スル者ノ人員（必要アルトキハ其ノ人名）、入校又ハ召集ノ期日及召集期間ハ陸軍大臣之ヲ告達ス

第二十八條 前條ノ告達アリタルトキハ所管長官（陸軍航空本部並ニ陸軍航空本部長所轄ノ官衙及學校ニ在リテハ陸軍航空本部長以下之ニ同ジ）ハ修學ニ適當ナル者ヲ選定シ入校又ハ召集ノ期日前ニ其ノ所屬部隊、官等級及氏名ヲ陸軍大臣ニ報告シ且陸軍航空本部長ニ通報スベシ

第二十九條 營外居住者タル學生ハ校外ニ、營内居住者タル學生、生徒及下士官候補者ハ校内ニ居住セシメ其ノ修學ニ要スル兵器、被服、圖書、器具、消耗品等ハ之ヲ貸付シ又ハ支給スルコトヲ得

第三十條 學生、幹部候補生及下士官候補者ノ願届其ノ他業務ニ關スル諸件ハ校長ノ管理ニ屬ス

通信生徒及特種生徒ハ總テ校長ノ管理ニ屬ス

第三十一條 學生中傷痍疾病其ノ他ノ事故ニ因リ學術修得ノ目途ナキ者ハ校長其ノ事由ヲ具シ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ之ヲ退校セシム

第三十二條 學生中傷痍疾病其ノ他ノ事故ニ因リ修學期間内ニ所定ノ學術ヲ修メ得ザル者ニシテ尙望アリト認ムルモノハ校長其

ノ事由ヲ具シ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ之ヲ所要ノ期間滞學セシムルコトヲ得

第三十三條 生徒及下士官候補者ハ情願ヲ以テ退校スルコトヲ得ズ

第三十四條 生徒及下士官候補者ハ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ之ヲ退校セシム

- 一 軍紀ヲ紊リ又ハ屢法則ヲ犯ス者
- 二 品行不正ニシテ改悛ノ目途ナキ者
- 三 學術ノ成績不良ニシテ卒業ノ目途ナキ者
- 四 傷痍疾病ニ因リ修學ニ堪ヘザル者
- 五 前各號ノ外幹部候補生ニ在リテハ豫備役ノ幹部、其ノ他ノ

者ニ在リテハ現役下士官タルニ適セズト認ムル者

第三十五條 通信生徒、特種生徒及下士官候補者中傷痍疾病其ノ他ノ事故ニ因リ修學期間内ニ所定ノ學術ヲ修メ得ザル者ニシテ尙望アリト認ムルモノハ生徒ニ在リテハ之ヲ所要ノ期間滞學セシメ又ハ次期ノ生徒ト爲シ、下士官候補者ニ在リテハ之ヲ所要ノ期間滞學セシムルコトヲ得

第三十六條 前二條ノ規定ニ該當スル者アルトキハ校長其ノ事由ヲ具シ通信生徒及特種生徒ニ在リテハ陸軍航空本部長ヲ經テ陸軍大臣ノ認可ヲ受ケ、其ノ他ノ者ニ在リテハ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ之ヲ處理ス

退校セシメラレタル幹部候補生及下士官候補者ハ之ヲ歸隊セシ

ム

第三十七條 校長ハ學生又ハ下士官候補者ノ修學期末ニ於テ學生又ハ下士官候補者ノ成績ヲ審査シ修業成績書ヲ調製シ之ヲ陸軍航空本部長ニ提出シ其ノ認可ヲ受ケ下士官學生ニハ修業證書ヲ、下士官候補者ニハ卒業證書ヲ付與シ學生及下士官候補者ヲ歸隊セシム

前項ノ場合ニ於テ陸軍航空本部長ハ學生（下士官學生ヲ除ク）ノ修業成績書ヲ陸軍大臣ニ提出シ校長ハ學生又ハ下士官候補者ノ修業成績書ヲ本人ノ所管長官ヲ經テ所屬部隊長ニ送付スルモノトス
滯學セシメラレタル學生又ハ下士官候補者修學ヲ終リタルトキ

ハ前二項ノ規定ニ準ジ之ヲ取扱フモノトス

第三十八條 校長ハ生徒卒業ノ期ニ至リタルトキハ生徒ノ考科列序ヲ定メ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ卒業者ニ卒業證書ヲ付與シ幹部候補生ニ在リテハ之ヲ歸隊セシメ、其ノ他ノ生徒ニ在リテハ著隊時日ヲ指定シ之ヲ所屬部隊ニ入隊セシム
前項ノ場合ニ於テ陸軍航空本部長ハ甲種幹部候補生ノ考科列序ヲ陸軍大臣ニ提出シ校長ハ生徒ノ考科列序ヲ本人ノ所管長官ヲ經テ所屬部隊長ニ送付スルモノトス
滯學セシメラレタル生徒修學ヲ終リタルトキハ前二項ノ規定ニ準ジ之ヲ取扱フモノトス

第三十九條 校長ハ通信生徒ニ毎年三週間以内ノ休暇ヲ與フルコ

トヲ得

第四十條 職員ニハ校務上便宜ノ時期ニ於テ隊附勤務ヲ爲サシムルコトヲ得

第四十一條 研究又ハ教育上必要アルトキハ校長ハ教育總監、軍司令官、師團長又ハ飛行集團長ニ稟議シ其ノ學校又ハ軍隊ヲ使用スルコトヲ得

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス